

地域密着型サービス 運営推進会議



事業所名称：まる福デイサービス

サービス種類：地域密着型通所介護事業所

会議開催日：令和 7 年 3 月 8 日（土）10:00～11:00（令和 6 年度第 2 回）

開催場所：まる福デイサービス

出席者：

事業所	2 人	利用者	人
利用者家族	人	地域代表者	1 人
松江市職員	人	包括支援センター	1 人
知見を有する者（ ）	人	その他（ ）	人

事業所：管理者、介護職員（議事）

地域代表者、包括支援センター、利用者家族：

自治会長、湖南包括支援センター

議題：

1. 利用者状況等

- ・提供日時：月～金（祝日も稼働）9:20～16:25 定員人数：1 日 14 名（実績として 1 日 8 名平均）
- ・介護度状況（2/21 現在）：支援 1（0 名）支援 2（2 名）介護 1（3 名）介護 2（7 名）介護 3（6 名）介護 4（0 名）介護 5（1 名）変更申請中（1 名）

平均介護度は、2.38 前後となっています。

長距離の移動は歩行器・車イス対応の方が増えてきています。

2. 今抱えている、まる福での問題

- ・新型コロナウイルスやインフルエンザ等感染症の動向
引き続きスタッフや利用者の手洗い・手指消毒、換気、3 密の回避等の徹底
- ・入浴希望、または状況により入浴の必要性が高い方の増加
利用者に了解を得た上で、入浴開始時間の前倒しや順番の調整等に対応しています（場合によっては、午後から入浴施行）。
- ・スタッフ（看護師）の人員不足

3. 利用時の行事等

○レクリエーション・リハビリに関して

残っている能力を使い、負荷を掛け現在の能力を維持することが目的です。

使用する道具によっては、スタッフと共同作業で作成から参加していただいています。

- ・新たに作業療法的な道具が追加されました。
- ・季節に合わせた行事や外出を行っています。行事は企画から利用者に関わって頂き、利用者主体で実施しています。利用される方の当日の体調、天気等を考慮し、当日に何をするか決めています。
- ・調理レクとして、クリスマスケーキのデコレーション・おでん・ぜんざい・みそ作り等を実施しました。

設置してある灯油ストーブで小豆や大豆をじっくり煮ていき、利用者に混ぜる作業や硬さの確認作業を協力していただきました。自家製みそは好評だったため、塩分をさらに調整して2月に仕込みを行いました。

4. 質疑応答

Q :

A :

5. その他

※事業所の現状について説明

- ・昨年から施設入所や入院・死去等による終了者が続き、新規も同様に長続きしない状況。
- ・以前に比べて介護度が軽く認定される傾向にある。
- ・要支援者の入浴について、カンファレンスを経た上で可能な限り入浴支援を行っている。
- ・光熱費、ガソリン代の高騰に伴う経費増加。

※自治会長より

地域の現状（駅前世帯の高齢化・独居の増加等）に強い危機感を持っていて、家族構成も分からない所もある。民生委員・福祉推進委員では限界があるため、今後も行政や事業所・包括支援センターとの連携を密にしたい思いがある。

※事業所確認欄

☒ 活動報告についての評価を受けることができたか。	
☒ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	

次回の運営推進会議予定日は令和7年 9月 日（ ） 10時とする。